



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月5日

上場会社名 サイバネットシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4312 URL <https://www.cybernet.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 安江 令子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木元 覚 (TEL) 03-5297-3010
 四半期報告書提出予定日 2020年8月6日 配当支払開始予定日 2020年8月24日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	11,871	0.6	2,031	25.0	2,011	21.4	1,343	28.0
2019年12月期第2四半期	11,798	9.8	1,624	55.0	1,657	46.6	1,049	10.1

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 1,337百万円(30.9%) 2019年12月期第2四半期 1,021百万円(29.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年12月期第2四半期	円 銭 43.10	円 銭 —
2019年12月期第2四半期	33.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年12月期第2四半期	百万円 21,449	百万円 14,566	% 67.1
2019年12月期	20,821	13,636	64.7

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 14,382百万円 2019年12月期 13,464百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年12月期	円 銭 —	円 銭 7.69	円 銭 —	円 銭 12.50	円 銭 20.19
2020年12月期	—	10.43	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	10.43	20.86

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	3.0	2,060	2.0	2,140	△0.3	1,300	3.3	41.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) サイバネットMBS E株式会社、除外 1社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	32,076,000株	2019年12月期	32,076,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	897,851株	2019年12月期	917,779株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	31,166,761株	2019年12月期2Q	31,158,269株

(注) 役員報酬BIP信託口及び株式付与ESOP信託口が保有していた当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2019年12月期2Q 138,857株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、国内売上高は、ITソリューションサービス事業が増収になりましたが、CAEソリューションサービス事業が減収になりましたことにより、減収になりました。海外では、台湾の子会社、ベルギーの子会社が増収になりました。その結果、連結売上高は前年同期に比べ増収となりました。利益面では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、経費のコントロールを図り利益確保に努めました結果、営業利益は増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は118億71百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は20億31百万円（前年同期比25.0%増）、経常利益は20億11百万円（前年同期比21.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億43百万円（前年同期比28.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(CAEソリューションサービス事業)

主力商品のマルチフィジックス解析ツール及び光学系解析ツールの新規ライセンス販売は、電機・電子部品・精密機器業界、教育官公庁からの受注は堅調に推移いたしましたが、新型コロナウイルスの影響で一部の顧客で導入見送りや発注プロセスの停滞に伴う延期が発生いたしました。保守契約の更新は同様の影響は大きく受けず堅調に推移いたしました。サービスビジネスは、一部のプロジェクトの開始遅延や集合教育型の有償セミナーの実施が中止となり、低調に推移いたしました。

エンジニアリングサービスは、新型コロナウイルスの影響による自動車業界全般からの新規MBD関連業務の開始延滞の影響を受け、低調に推移いたしました。

WATERLOO MAPLE INC.（カナダ）は、日本では好調に推移いたしましたが、北米では低調に推移いたしました。Sigmatix, L.L.C.（米国）は、3次元公差マネジメントツールの販売が北米では好調に推移いたしましたが、欧州及びアジアでは低調に推移いたしました。Noesis Solutions NV（ベルギー）は、最適設計支援ツールの販売が日本では低調に推移いたしました。

莎益博工程系統開発（上海）有限公司（中国）は、マルチフィジックス解析ツールの販売が好調に推移いたしましたが、光学系ソフトウェアの販売が低調に推移いたしました。思渤科技股份有限公司（台湾）は、マルチフィジックス解析ツール及び光学系ソフトウェアの販売が好調に推移いたしました。CYFEM Inc.（韓国）は、光学系ソフトウェアの販売が好調に推移いたしました。CYBERNET SYSTEMS MALAYSIA SDN.BHD.（マレーシア）は、マルチフィジックス解析ツール及び光学系ソフトウェアの販売が低調に推移いたしました。2020年1月に事業を開始したサイバネットMBSE株式会社（日本）は、エンジニアリングサービスが計画に対して低調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は96億84百万円（前年同期比0.5%減）、セグメント利益（営業利益）は25億73百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

(ITソリューションサービス事業)

エンドポイントセキュリティソリューションは、新型コロナウイルスの影響で新規は横ばいとなりましたが、セキュリティレベルの維持は必要と考える企業が多く、更新は好調に推移いたしました。IT資産管理の窓口（主要商品の複数販売）ソリューションは、PC管理ニーズに支えられ、新規及び更新も好調に推移いたしました。クラウドセキュリティソリューションは、クラウドサービス利用増加に伴い更新が好調に推移いたしましたが、その他の分野が低調に推移し、減益となりました。

以上の結果、売上高は21億86百万円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益（営業利益）は1億38百万円（前年同期比32.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の状況

(資産)

流動資産は、197億50百万円（前連結会計年度末比7億28百万円の増加）となりました。これは主に、現金及び預金の増加7億42百万円、受取手形及び売掛金の増加6億18百万円、有価証券の増加5億円、短期貸付金の減少9億8百万円によるものです。

固定資産は、16億98百万円（前連結会計年度末比1億1百万円の減少）となりました。これは主に、繰延税金資産の減少1億37百万円によるものです。

この結果、当第2四半期末における総資産は、214億49百万円（前連結会計年度末比6億27百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、56億9百万円（前連結会計年度末比3億15百万円の減少）となりました。これは主に、賞与引当金の減少3億93百万円によるものです。

固定負債は、12億72百万円（前連結会計年度末比12百万円の増加）となりました。

この結果、当第2四半期末における負債合計は、68億82百万円（前連結会計年度末比3億3百万円の減少）となりました。

(純資産)

当第2四半期末における純資産は、145億66百万円（前連結会計年度末比9億30百万円の増加）となりました。これは主に、利益剰余金の増加9億52百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の64.7%から67.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は111億82百万円となり、前期末に比べて12億47百万円増加しました。当上半期のキャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、10億39百万円のプラスとなりました（前年同期比7億53百万円減）。運転資金の増加（売上債権の増加5億58百万円等）や法人税等の支払（4億93百万円）がありましたが、主に税金等調整前四半期純利益（20億9百万円）の計上により営業キャッシュ・フローはプラスとなりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、6億67百万円のプラスとなりました（前年同期比6億47百万円増）。経営システム基盤強化のための無形資産の取得による支出（1億95百万円）を行う一方で、親会社への貸付金の回収による収入（9億8百万円）によって、投資キャッシュ・フローもプラスであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億16百万円のマイナスとなりました（前年同期比1億44百万円減）。前期末の増配に関する配当金の支払（3億88百万円）が、主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期通期の業績予想につきましては、2020年2月6日に公表いたしました業績予想に変更はありません。しかしながら、新型コロナウイルス感染症による今後の影響について、注視しております。これに対して当社は業績への影響を最小化するよう取り組んでまいりますが、今後、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。なお中間配当について、2020年8月5日開催の当社取締役会において、当初予想通りの1株当たり10.43円として実施することを決議しました。また、年間配当金の予想についても変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,019,357	3,761,432
受取手形及び売掛金	4,382,373	5,000,450
有価証券	7,000,000	7,500,000
商品及び製品	8,910	18,675
仕掛品	9,472	8,119
原材料及び貯蔵品	22,032	12,349
短期貸付金	3,360,115	2,452,102
その他	1,223,421	1,002,679
貸倒引当金	△3,565	△4,921
流動資産合計	19,022,119	19,750,889
固定資産		
有形固定資産	364,840	348,093
無形固定資産		
その他	280,695	413,360
無形固定資産合計	280,695	413,360
投資その他の資産		
投資有価証券	1,758	1,655
その他	1,327,044	1,077,210
貸倒引当金	△174,887	△142,052
投資その他の資産合計	1,153,914	936,812
固定資産合計	1,799,450	1,698,266
資産合計	20,821,570	21,449,155

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,493,580	1,775,775
未払法人税等	530,742	529,265
賞与引当金	727,846	334,492
役員賞与引当金	44,600	17,337
前受金	2,021,158	2,013,365
その他	1,107,933	939,684
流動負債合計	5,925,860	5,609,921
固定負債		
退職給付に係る負債	1,230,834	1,244,790
その他	28,620	27,569
固定負債合計	1,259,455	1,272,360
負債合計	7,185,316	6,882,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	995,000	995,000
資本剰余金	909,000	909,000
利益剰余金	12,145,836	13,098,320
自己株式	△577,684	△565,150
株主資本合計	13,472,152	14,437,170
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△8,106	△54,480
その他の包括利益累計額合計	△8,106	△54,480
非支配株主持分	172,208	184,184
純資産合計	13,636,254	14,566,874
負債純資産合計	20,821,570	21,449,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
売上高	11,798,929	11,871,278
売上原価	7,064,759	6,994,601
売上総利益	4,734,169	4,876,677
販売費及び一般管理費	3,109,324	2,845,390
営業利益	1,624,845	2,031,286
営業外収益		
受取利息	9,661	10,578
為替差益	—	11,695
助成金収入	34,740	29,114
その他	2,064	3,502
営業外収益合計	46,466	54,892
営業外費用		
売上割引	16	112
為替差損	13,797	—
助成金の返還	—	74,542
その他	45	60
営業外費用合計	13,859	74,716
経常利益	1,657,451	2,011,462
特別損失		
固定資産売却損	—	32
固定資産除却損	4,704	1,587
特別損失合計	4,704	1,620
税金等調整前四半期純利益	1,652,747	2,009,842
法人税、住民税及び事業税	516,972	493,153
法人税等調整額	49,230	130,603
法人税等合計	566,203	623,757
四半期純利益	1,086,543	1,386,085
非支配株主に帰属する四半期純利益	37,356	42,868
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,049,187	1,343,216

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,086,543	1,386,085
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△64,712	△48,892
その他の包括利益合計	△64,712	△48,892
四半期包括利益	1,021,831	1,337,192
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	991,096	1,296,843
非支配株主に係る四半期包括利益	30,735	40,349

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,652,747	2,009,842
減価償却費	120,021	115,544
受取利息及び受取配当金	△9,661	△10,578
為替差損益 (△は益)	6,440	353
固定資産売却損益 (△は益)	—	32
固定資産除却損	4,704	1,587
売上債権の増減額 (△は増加)	△343,118	△558,306
たな卸資産の増減額 (△は増加)	7,417	△6,113
仕入債務の増減額 (△は減少)	442,386	447,589
未払費用の増減額 (△は減少)	85,328	△129,253
未払消費税等の増減額 (△は減少)	62,864	2,561
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,576	△22,501
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△186,085	△392,827
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,485	△27,262
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△15,984	13,956
その他	146,061	76,721
小計	1,960,214	1,521,345
利息及び配当金の受取額	10,455	11,396
法人税等の支払額	△177,929	△493,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,792,740	1,039,616
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△83,000	△80,030
定期預金の払戻による収入	83,000	80,030
有形固定資産の取得による支出	△41,232	△78,847
有形固定資産の売却による収入	—	57
無形固定資産の取得による支出	△47,252	△195,911
貸付けによる支出	△696,787	—
貸付金の回収による収入	801,607	908,012
事業譲渡による収入	4,005	36,443
その他	△465	△1,924
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,874	667,829
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△259,771	△388,509
非支配株主への配当金の支払額	△12,212	△28,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	△271,984	△416,884
現金及び現金同等物に係る換算差額	△49,902	△43,547
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,490,728	1,247,014
現金及び現金同等物の期首残高	8,378,815	9,935,607
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,869,544	11,182,622

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。